



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 飛鳥建設株式会社

コード番号 1805 URL <http://www.tobishima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伊藤 寛治

問合せ先責任者 (役職名) 広報室長

(氏名) 松尾 和昌

TEL 044-829-6751

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	86,963	10.9	2,449	158.7	2,101	332.5	1,915	398.1
26年3月期第3四半期	78,451	6.3	947	93.0	486	—	384	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 2,375百万円 (320.8%) 26年3月期第3四半期 564百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	14.33	9.94
26年3月期第3四半期	2.97	2.00

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	92,216	16.9	15,570	16.9	15,570	16.9
26年3月期	85,864	15.2	13,065	15.2	13,065	15.2

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 15,566百万円 26年3月期 13,061百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	121,000	10.8	3,000	74.7	2,300	128.3	2,100	144.0	15.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 —社 (社名) — 、 除外 —社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】P.2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	138,224,269 株	26年3月期	130,395,093 株
27年3月期3Q	554,328 株	26年3月期	1,707,669 株
27年3月期3Q	133,062,665 株	26年3月期3Q	126,681,717 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 平成27年3月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益は、平成27年2月1日から本資料発表日までに優先株式の取得請求により発行した普通株式を含めずに算出しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
(1) 個別受注実績	8
(2) 個別受注予想	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費や住宅投資の駆け込み需要の反動減による影響が残るも、主に製造業の大企業を中心とした企業収益の改善傾向に加え、引き続き公共投資の下支え等もあり、緩やかな回復基調が続きました。

国内建設市場におきましては、民間建設投資は、設備投資意欲の改善を背景に非住宅投資が堅調であり、政府建設投資では、復興関連・インフラ整備を中心とした公共事業の執行が本格化するも、一方で技術者・技能労働者の需給状況及び資材費の価格動向等は引き続き注視が必要であり、依然、先行き不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は869億円（前年同四半期連結累計期間比10.9%増）、営業利益は24億円（前年同四半期連結累計期間比158.7%増）、経常利益は21億円（前年同四半期連結累計期間比332.5%増）、四半期純利益は19億円（前年同四半期連結累計期間比398.1%増）となりました。

なお、当社グループの売上高は、下半期、特に第4四半期連結会計期間に集中する傾向があることから、業績に季節的変動があります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に対し、資産は受取手形・完成工事未収入金等の増加等により63億円の増加、負債は支払手形・工事未払金等の増加等により38億円の増加、純資産は四半期純利益の計上及びその他有価証券評価差額金の増加等により25億円の増加となり、総資産は922億円となりました。

なお、自己資本比率は、前連結会計年度末に対し1.7ポイント増加し、16.9%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では平成27年1月30日公表予想の範囲内にあると判断しており、当該予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

これにより、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が131百万円減少し、利益剰余金が131百万円増加しています。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益はそれぞれ13百万円減少しています。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	9,481	7,647
受取手形・完成工事未収入金等	44,551	50,494
未成工事支出金等	1,985	3,030
その他	8,906	11,098
貸倒引当金	△63	-
流動資産合計	64,861	72,271
固定資産		
有形固定資産	13,603	13,394
無形固定資産	508	455
投資その他の資産		
その他	7,299	6,449
貸倒引当金	△408	△355
投資その他の資産合計	6,890	6,094
固定資産合計	21,001	19,943
繰延資産	1	0
資産合計	85,864	92,216

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	36,096	39,780
短期借入金	12,205	13,600
未成工事受入金	6,971	5,420
預り金	9,857	11,561
完成工事補償引当金	276	315
工事損失引当金	211	219
その他	1,686	1,021
流動負債合計	67,305	71,919
固定負債		
環境対策引当金	73	32
退職給付に係る負債	4,823	3,851
その他	596	842
固定負債合計	5,494	4,726
負債合計	72,799	76,645
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,519	5,519
資本剰余金	7,176	6,248
利益剰余金	1,272	3,319
自己株式	△1,369	△442
株主資本合計	12,598	14,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	375	772
為替換算調整勘定	6	7
退職給付に係る調整累計額	80	141
その他の包括利益累計額合計	462	921
少数株主持分	4	4
純資産合計	13,065	15,570
負債純資産合計	85,864	92,216

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高		
完成工事高	77,577	86,279
開発事業等売上高	873	684
売上高合計	78,451	86,963
売上原価		
完成工事原価	73,530	80,467
開発事業等売上原価	523	460
売上原価合計	74,054	80,928
売上総利益		
完成工事総利益	4,046	5,812
開発事業等総利益	350	223
売上総利益合計	4,396	6,035
販売費及び一般管理費	3,449	3,585
営業利益	947	2,449
営業外収益		
受取配当金	67	69
為替差益	91	183
その他	123	77
営業外収益合計	282	330
営業外費用		
支払利息	217	202
退職給付会計基準変更時差異の処理額	260	260
シンジケートローン手数料	145	162
その他	120	53
営業外費用合計	743	678
経常利益	486	2,101
特別利益		
固定資産売却益	0	11
投資有価証券売却益	-	15
その他	-	0
特別利益合計	0	27
特別損失		
固定資産除却損	0	0
ゴルフ会員権評価損	0	-
その他	0	0
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益	485	2,128
法人税、住民税及び事業税	100	212
法人税等合計	100	212
少数株主損益調整前四半期純利益	384	1,915
少数株主利益	0	0
四半期純利益	384	1,915

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	384	1,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	176	396
為替換算調整勘定	3	1
退職給付に係る調整額	-	61
その他の包括利益合計	179	459
四半期包括利益	564	2,375
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	563	2,374
少数株主に係る四半期包括利益	0	0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 個別受注実績

	受注高	
平成27年3月期第3四半期累計期間	103,508百万円	11.5%
平成26年3月期第3四半期累計期間	92,855百万円	28.1%

(注) %表示は、対前年同四半期増減率を示している。

(参考) 個別受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	45,252 (48.7%)	57,058 (55.1%)	11,805	26.1%
		国内民間	6,058 (6.6%)	7,202 (7.0%)	1,143	18.9%
		海外	1,224 (1.3%)	434 (0.4%)	△ 790	△ 64.5%
		計	52,535 (56.6%)	64,695 (62.5%)	12,159	23.1%
	建築	国内官公庁	8,073 (8.7%)	6,008 (5.8%)	△ 2,065	△ 25.6%
		国内民間	28,529 (30.7%)	30,804 (29.7%)	2,275	8.0%
		海外	2,844 (3.1%)	1,309 (1.3%)	△ 1,535	△ 54.0%
		計	39,448 (42.5%)	38,122 (36.8%)	△ 1,325	△ 3.4%
	合計	国内官公庁	53,326 (57.4%)	63,066 (60.9%)	9,740	18.3%
		国内民間	34,588 (37.3%)	38,007 (36.7%)	3,419	9.9%
		海外	4,069 (4.4%)	1,744 (1.7%)	△ 2,325	△ 57.1%
		計	91,984 (99.1%)	102,818 (99.3%)	10,834	11.8%
開発事業等		871 (0.9%)	689 (0.7%)	△ 181	△ 20.8%	
合計		92,855 (100.0%)	103,508 (100.0%)	10,653	11.5%	

(注) ( )内の%表示は、構成比率を示している。

## (2) 個別受注予想

	受注高	
平成27年3月期通期予想	126,500百万円	1.5%
平成26年3月期通期実績	124,570百万円	15.9%

(注) %表示は、対前期増減率を示している。

[個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報]

当第3四半期累計期間の個別受注実績につきましては、土木事業は、前年同四半期累計期間比で23.1%増の646億円となりました。建築事業は、前年同四半期累計期間比で3.4%減の381億円となりました。

なお、通期の個別受注予想につきましては、第3四半期累計期間の実績に今後の案件状況を勘案して、平成26年11月13日公表予想から35億円増額（期首予想から185億円増額）しております。